(佐塚委員意見)

# 1-1 地域福祉担当職員研修

新任研修の実績について、「よく理解できた」と回答した職員の割合が少ないことが気になる。 課題にもあるが、これだけ地域社会の変化が著しく、問題が複雑化している今、このようなプログラムで良いのかも疑問である。

職員のどのような知識・技術が習得に至っていないのか、より分析が必要に思われる。

### 1-2 包括支援センター職員研修

これについては、私どもが横浜市で行っていることもあり、内容に関心があるが、どんなプログラムであるかわからない。

課題に「現状に沿ったプログラム」とあるが、県は、現状をどのように捉えられているのか?また、市町村によっても、総合事業もはじまり、一層、地域性があるように思われる。しかし、県域で行う意味はあると思っており、県域ならではの研修の実施が求められていると思っている。直接、伺ってみたいところでした。

### 1-3 障害相談従事者研修

これも何をされているのかわかりにくい。

障碍者の権利条約や差別解消法など新しい法律ができるなかで、相談従事者の課題や期待は膨らんでいると思われる。もう少し、中身を知りたい。

マクロの理解や、相談従事者間のネットワークなども学ぶのか?

# 1-5圏域地域福祉担当者連絡会

この連絡会は、どのような効果をもたらしているのでしょう。

出席者が増えることも大切ですが、どんな連携体制を構築して、効果を出そうとされているの か知りたいところです。

以外に、市町村同士のつながりが本当に薄いと感じることが、様々な事業をしている中で感じており、このような連絡会も重要であり、効果的に進める必要があると思います。

#### <u>1-6 民生委員研修</u>

内容も分かり、実施にあたっての協力機関の記載もあり、実践のプロセスでも、ネットワークを育てる取り組みをされていることがわかる。

他に比べて、b評価なの?という気もしましたが、普及啓発には、もっとインパクトがひつようだったということでしょうか?

#### 1-15 県立高校における福祉・介護に関する授業の実施

将来的な介護・福祉人材を育成することは必要だと思いますが、どのような内容で行っているのか気になります。

介護・福祉の社会的背景や、高校生といえども、一、市民として知らなければならいことを伝え、そのうえで福祉を志す人が増えていくことが必要だと思います。

このあたりの評価は、実施回数で考えるのではなく、事前のアンケートをとったり、事後実施 校の先生の感想や生徒の感想をしっかりとり、現状把握をする必要があると思います。

### 2-27 団地再生整備事業

このような団地のハードについての支援も必要だと思いました。

但し、そのハードを如何に活用するか、ソフトの支援が引き続き必要だと思いました。 このような取り組みは、その地域のソーシャルワーカーなども巻き込み、取り組まれるように したらよいのでは?

# 2-31 老人クラブ助成費補助

老人クラブに関しては、助成金だけではなく、もっと活発になるようなアプローチがひつようなのではと思います。

元気な老人に関してはシルバー人材センターとのネットワーク構築。

要援助の会員に関しては包括支援センターの活用など、老人会に入っているメリットを発揮で きるような運営ができないものでしょうか?

あまり、実態を把握しない意見になって申し訳ありませんが、疑問も感じます。

## 2-45 外国籍県民情報提供推進事業

実績・評価の理由・課題・改善策など、とても分かりやすく、効果的な事業であると思った。

### 2-47 災害救援ボランテイアの支援

良い取り組みと思うが、確かに周知や事前の啓発の足りなさか? とても残念に思った。改善策の民間ネットワークの活用が、もっと具体的であると良いと思う。

#### 3-51 地域ケア多職種協働推進事業

具体的な事業内容の記載がないが、専門職員が派遣されて、どのような助言などがされたのか、実際の広域ケア会議ではどのような課題があったのか、もう少し知りたいと思いました。 多職種が連携することは必要ですが、顔見知りになる程度では機能しないのが実際です。

また、広域だからこそ、小地域にはない、社会資源や、つながりも可能になり、小地域の福祉 を補う広域が想定できるのだと思います。

どんな状況であるのか知りたいと思いました。この事業も回数や参加者数では効果は図れない と感じました。

# 3-70 かながわ福祉サービス第三者評価推進機構による取り組みの支援

評価調査者登録更新研修についてのアンケートで、参考になったと答える人の割合が低いことが気になる。

確かに調査員の関心は、こういったマクロのことより、どのように文章を書くか、また、評価の判断基準などとは思うが、そもそも、このことについての理解は、これからの評価に、一層必要になると思われる。

対策を講じる必要があるのではないか。